

速報 れんごう札幌

連合北海道札幌地区連合会

2016年12月30日発行第79号発行責任者 吉田賢一 TEL011-210-0505 Fax011-210-0606

生きるために!

頑張ろう! 2017春季生活闘争

~公正配分確保 確実賃上げ! 労働法制改悪断固阻止!~

「月の収入」引上げ重視! 2017春闘方針

連合北海道の2017春闘方針は、この間の春闘では三期連続して月例賃金を引き上げたものの個人消費をけん引する水準には至っていないとし、今期春闘も引き続き月例賃金重視を方針とせざるを得ないとししました。賃金要求水準は2% (ベア) と賃金カーブ維持相当分を含め4%程度とし、引上げ額の目安は6,000円 (連合加盟組合平均賃金の2%+格差是正分) に4,500円 (賃金カーブ維持分) を加え10,500円としました。

低すぎる労働分配率! 適正配分を求めよう!

リーマンショック時を除き労働生産性は確実に伸びていますが、実質賃金の伸び率との格差は広がる一方です (表1)。法人企業の内部留保の中の現金・預金額と労働分配率を比較すると、2008年を境に格差が拡大しています (表2)。

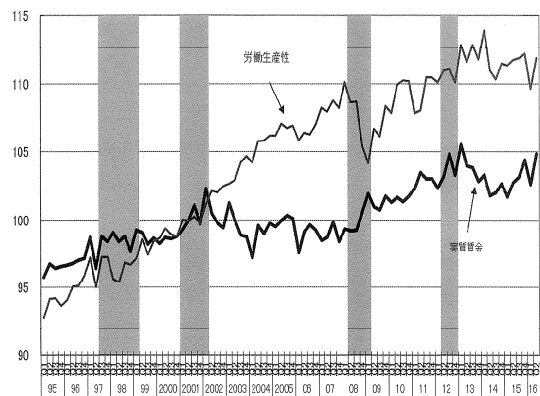
GDPが伸びているにもかかわらず消費が伸び悩む原因はここにあります。賃金引上げは人間が生きていくための必携の術です。生きるために適正配分・賃上げを確保しましょう

使い捨て! 酷死はいやだ!

長時間労働による悲報が続いています。身近なコンビニの事件も明るみになりました。今この状況で長時間労働を助長する労基法改悪は必要無です。本春闘で断固阻止しましょう! また政府は副業を法制化する検討も始めています。解雇自由と長時間労働強制の法制化、カジノ経済の推進、政府の暴走を止めよう!

表-1

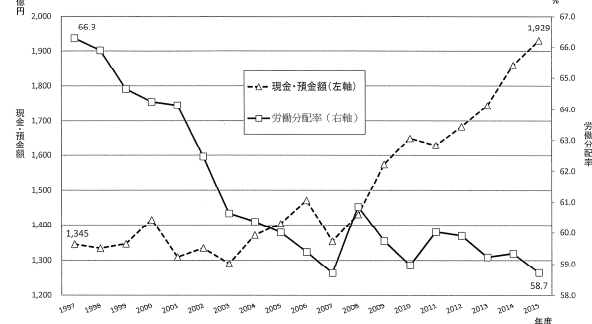
労働生産性と実質賃金の推移



(備考) 1. 総務省「労働力調査」、厚生労働省「毎月勤労統計調査」、内閣府「四半期別GDP統計」より作成。
 2. 労働生産性=実質GDP/(雇用者数×総実労働時間指数)、実質賃金=実質雇用者報酬/(雇用者数×総実労働時間指数)。
 3. 2001年平均の値を100として指数化。シャドー部分は景気後退期。

表-2

法人企業の現金・預金額と労働分配率



(注) 労働分配率は連合の計算方法(1人あたり雇用者所得÷1人あたりGDP)。
 2015年度の就業人数および雇用者数は、労働力調査の2014年度から2015年度の伸び率を元に連合にて推計。
 2015年度の現金・預金額は、四半期別法人企業統計調査を元に連合にて推計。
 (出所)内閣府「四半期別GDP速報2016年4-6月期2次速報値(2016.9.8)」および財務省「法人企業統計」から連合作成

多数参加を! 2017春季生活闘争 石狩地域討論集会

1月20日・21日 北海道ブロック春季生活闘争推進会議

【日時】2017年1月20日(金)13時30分~

21日(土)12時まで

【場所】定山溪鶴雅リゾートスパ森の舘

【参加・問い合わせ】

電話 011-210-1212/011-210-0505 山本 功

【内容】※講師決まりました!

・基調講演

過労死・長時間労働対策 講師 弁護士上田絵里氏

・連合本部方針、労働法制改悪阻止対策・連合北海道・石狩地協方針

・構成組織報告・労働福祉団体の取り組み